

# ROTARY SANJO SOUTH

国際ロータリー会長：グレン E. エステス（米国）

第2560地区ガバナー：横山 芳 郎（新潟）

第四分区アシスタントガバナー：渡 邊 喜 彦（三条）

会長 石山 莊 一 幹事 佐々木 常行 SAA 丸山 征夫

三条南ロータリークラブ事務局 三条市旭町2 - 5 - 10（三条信用金庫本店内）

TEL：35-3477 FAX：32-7095 e-mail：[info@sanjo-minami.jp](mailto:info@sanjo-minami.jp)

2005年5月9日 第1,742回

本年度 第35回例会



CELEBRATE  
ROTARY

100 Years

## ロータリーを祝おう

100年の歩み

2004-2005

【出席率】 会員66名中53名

【先々週出席率】 90.48%

【ヴィジター】 三条より 斎藤弘文君

【先週のメイクアップ】

4 / 26 三条北RCへ 蕪澤喜一郎君

4 / 28 燕RCへ 馬場信彦君 長谷川晴生君 野崎正明君 若井 博君

5 / 8 地区協議会（新潟）へ

佐藤栄祐君 船久保孝志君 安達 裕君 赤塚 寧君

荒澤威彦君 馬場一敏君 嘉瀬 修君 丸田肇一君

坂井範夫君 佐藤嘉男君 田代徳太郎君

【会長挨拶】 丸田 肇一 副会長

石山会長、今週、来週お休みです。代わりましてご挨拶申し上げます。

連休の2日は休会でしたので、2週間ぶりの例会です。

大型連休も晴天に恵まれ、皆様、それぞれ過ごされた事と思います。連休明けの6日、三条八幡宮の再建竣工祭が行われ、出席して参りました。五月晴れの中、再建されました新しい神前で、おごそかに奉告祭が行われました。祝賀会はビップで三百数十人が集まり盛大に挙行されました。明治13年以来、120年ぶりの再建だそうです。今後、私たちが子、孫の時代まで、数

百年に亘り三条の発展の守り神として活躍してもらいたいものです。



昨日は、佐藤年度の勉強会、地区協議会が新潟で行われ、佐藤会長エレクト、次年度幹事、関係委員会の委員長さんが出席、一日勉強して参りました。

横山ガバナーは最後の挨拶で、これで全ての行事が終了喜んでおられましたが、佐藤会長エレクトはこれからが始まりです、頑張ってください。

本日は丸山徹夫さんの卓話です。宜しく願いいたします。以上、本日の挨拶といたします。

## 幹事報告

佐々木常行幹事

新津ロータリークラブより 創立50周年記念式典出席お礼

(4月23日 会長、幹事出席)

# ニコニコBOX

～5月 9日 ¥31,000 今年度累計 ¥1,129,560～

- 丸田君** 石山会長、今週、来週お休みです。代役を致しますので宜しく。
- 佐々木君** 丸山徹夫さん、卓話楽しみにしております。野崎BOXに協力して。
- 丸山(徹)君** 久しぶりに卓話をさせていただきます。
- 佐藤(栄)君** 各委員長の皆様、昨日は地区協議会大変御苦労様でした。後日御報告お願い致します。
- 安達君** 昨日の地区協議会に出席された皆様にお世話になりました。
- 吉田(秀)君** 2年ぶりにハワイへ行って来ました。一頃より観光客が戻ったようですが、コリアンが圧倒的に増えたのですね。
- 武藤君** バラの花をたくさんいただき有難うございました。
- 田中(久)君** 過日は結婚祝いの素晴らしい『バラ』有難うございました。遠い昔の思い出となりました。
- 馬場(信)君** 5月6日(金)に三条八幡宮の竣工式並びに祝賀会がありました。大勢の市民、企業市民、団体市民のご奉賛のお陰でありました。改めて三条の底力を見る思いがしました。
- 5月15日(日)の三条祭りの「大名行列」は祭具も修復され、一段も二段もあてやかな行列となります。午後1時に八幡宮を出発します。
- 永桶君** 八幡宮の竣工式に招かれました。盛大でした。
- 長谷川君** 祝・新八幡宮竣工、新三条市誕生。八幡宮大祭も近いというのにどうも陽気がはっきり致しません
- 野崎さん、先日は夜遅くまでご教示有難うございました。
- 左藤さん、桜の下の宴は格別でした。

滝口君 昨日は入広瀬に行ったら桜と緑と雪と一緒に見られました。いい休日を過ごさせてもらいました。

坂井君 「小銭貯め 二日で終わり 春の旅」 ゴールデンウィークに小旅行に行ってきました。

相田君、鈴木(囿)君、田代君、田中(正)君、田中(悌)君、坪井君、西野君、野中君 丸山徹夫さん、卓話ご苦労様です。楽しみにしています。

荒澤君、大久保君、大溪君、大原君、白倉君、銅冶君、渡邊君  
BOXに協力致します

野崎君 本日、ニコニコBOX担当させていただきました。皆様、ご協力有難うございました。

## 卓 話

### 「地上デジタル放送開始」

丸山 徹夫 会員

地上デジタル放送は2003年12月に東京、大阪、名古屋の3大都市圏で放送を開始しました。新潟県は2006年4月からの放送開始となり、2011年7月24日、現在のアナログ放送は終了することが予定されています。2011年迄はアナログとデジタルの両方で(サイマル)放送されます。

地上デジタル放送はハイビジョンによる高画質な番組が中心となりますが、現在の受信契約のままご覧いただけます。

地上デジタル放送は具体的にはUHFの周波数帯を使って行うデジタル放送です。携帯電話の普及や移動体通信分野を中心に電波事情がひっ迫しています。その上無線系のインターネットや家電製品など新たなサービスが次々に登場し、電波の需要に追いつかない状況にあります。地上放送のデジタル化が完了すると現在の放送チャンネルの1/3を空けることができるため、この空きチャンネルをテレビ以外の通信サービスに利用できます。従来のアナログ放送では出来なかった、ハイビジョン映像、CD並みの音声放送、大きなテレビ画面で鮮明な映像と5.1チャンネルサラウンド放送、雑音の影響が受けにくくなり、テレビ画像が2重になるゴーストもなくなります。

テレビに通信回線をつなぐことでテレビ局と双方向に情報のやりとりが出来るようになり、これを利用してクイズ番組に参加したり、テレビショッピングを気軽に楽しむことが出来ます。移動中でも安定した受信が出来るため車や電車、バスなど移動体向け放送サービスや携帯電話、携帯端末に向けた放送サービスが可能になります。視聴者がいつでも情報を取り出せるデタ放送では天気予報、ニュース、スポーツ情報、高齢者や目や耳のご不自由な方に優しい放送サービスが充実します。



またBSやCSはパラボラアンテナで受信するため雨や雪の影響を受けることもあります、地上デジタル放送では影響は受けにくくなります。

デジタル放送では録画は1回だけに限られダビングは出来なくなります。



ガバナー月信10号(5月号)

## 横山芳郎ガバナーメッセージ

任期も余すところ2か月足らずとなりました。過ぎてみればあっという間で、この間、毎日のように「ロータリーって何」ということを考えていました。考えているうちに、日々思考の変革が起きてきましたが、今は「愛」という線で固まってきました。

奉仕の理想は英語で "Ideal of the Service" ですが、アイデアルを愛であると江戸的地口(こじつけ)で解釈しています。

私のようなルーズ、無能な者がガバナーなどの職務が曲がりなりに務められたのは、会員の皆様のロータリーへの「愛」に支えられたためです。金銭的利益を離れた「お願いします」、「ありがとう」だけのことで、大社長さん方が、事務所で郵送の袋詰めをしたり、机を運んだりしておられる姿は、一般社会の常識とは違います。

ロータリーの発祥では、商業道德の乱れ、詐欺の横行などと離れて、会員同士は「愛と信義」で結合しましょうというものでした。これがなければロータリーとは言えません。

ロータリーの人類全体への「愛」は当然として、日本ではあまり言挙げされることのない「家族への愛」も特筆に値します。私はヒトの死をみとる商売ですが、死ぬ人の一番の重荷は家族との別れです。決してその人の財力や名誉との訣別ではありません。家族への愛を持たない人の死は悲惨です。インドの聖人、ノーベル平和賞受賞者マリア・テレサが、行き倒れの瀕死者の介護を初めの仕事にしたのは、「あなたには神の加護があります。私たちもそばについていますよ」と伝えるためだったと申します。

ロータリーは神のいない宗教だという人もあります。最近の殺伐とした世相の中でのオアシスを感じている会員もおられるのではないのでしょうか。

## 四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

I 真実か どうか

III 好意と友情を深めるか

II みんなに公平か

IV みんなのためになるか どうか